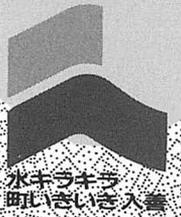
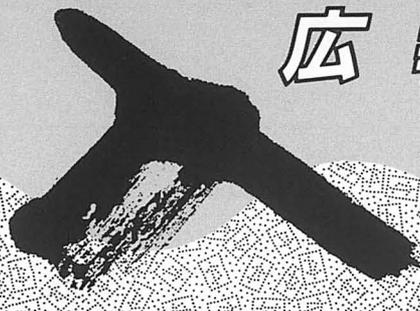


# 入善報



1989

11

No.388

●発行/入善町役場 ☎939-06 富山県下新川郡入善町入膳3255 ☎0765(72)1100 FAX 0765(74)0067 ●編集/総務課



▲馬頭観世音ぼさつ



▲聖観世音ぼさつ



▲千手観世音ぼさつ

## ■町のイメージアップ作戦

PART. 19

「<sup>じゅうそうじ</sup>十三寺と観音像」

舟見の十三寺にある三体の観音像は、杉の一本造りで鎌倉時代のもので、造りが珍しいことから富山県の文化財にも指定されています。今年、7年ごと(10月21日～23日)にその秘仏を公開する「<sup>ごかいちよう</sup>御開張」が行われ、境内には特設舞台がつくられて数々の郷土芸能が披露されました。



# 柚木町長が二選

## 町議選では 新議員3人誕生

任期満了に伴う入善町長・町議会議員ダブル選挙は10月10日に告示され、同日午後5時で立候補の届出が締め切られました。この結果、町長候補には現職の柚木春雄氏のほかに立候補がなく、同氏の無投票三選が決まりました。一方、町議会議員候補は定数の20名に対し22名の立候補届出。10月15日に行われた選挙の結果、現職17人、新人3人が選ばれました。町政執行3期目にあたる柚木町長の抱負と、新しく決まった町議会議員20名の皆さんを紹介いたします。



入善町長 柚木春雄氏  
無所属（入膳・57歳）

【略歴】法政大学法学部卒。25歳で町議に初当選し連続3期を務める。その後、昭和46年から県議を2期務め、56年に町長に初当選し今回で3期目。現在、県立入善高校同窓会長。

生きがいのある  
まちづくりを

町長に、三たび当選をさせていただき、町民のみなさまに感謝申し上げるとともに、責任の重大さを痛感しております。町政の執行に当っては、清潔・公正・ガラス張りを信条に、町民参加のまちづくりをすすめます。また、健全な財政を守るため、計画的に仕事をして行きたいと考えております。

「活力とるるおいに満ちた文化のまち」づくりには、多くの課題があります。商業活性化のための中央通り線事業・2千年国体に向けた総合体育館の建設・明日を担う子供たちに教育環境の整備・そして農業・福祉・環



▲10月18日、初登庁。

境問題などいずれも大きな問題であります。これらには、平成3年度から始まる町民総合計画を策定し、新しく組織された議会と話し合い、理解を得ながら解決にあたります。しかし、町の発展は、町民のみなさんのご協力がなければ実現は望めず、信頼関係をより強くして、快適で、生きがいのあるまちにして行きたいと考えます。

幸い入善町は、自然に恵まれ、勤勉な町民性は、町発展の大きな基盤であり、各種の企業進出も実現して、県下に誇れる町に飛躍しようとしています。高齢化・国際化・情報化の流れは、私たちの生活を大きく変えています。物が豊かさばかりでなく、心豊かな生活が送れるような施策を積極的に進めます。特に、町民の学習の機会を拡充し、生涯教育に力を注ぐとともに、赤ちゃんから高齢者まで、それぞれの世代に喜ばれる施策を推進することも重要であります。就任に当たりまして、抱負の一端を申し上げましたが、みなさんと多くの話し合いの場を持って、心の通う行政をすすめていとお念じております。

# 新議員の顔ぶれ

## 町議選開票結果

自…自由民主党 社…日本社会党  
 共…日本共産党 無…無所属  
 現…現職 新…新人

○内の数字は当選回数(敬称略)

- 1,839票 大林政雄 自現④
  - 1,241票 本田幸光 自現⑤
  - 1,209票 元島正隆 無新①
  - 1,110票 広瀬喜代志 自現②
  - 1,076票 佐藤学英 自現③
  - 1,007票 西尾政巳 無新①
  - 999票 石川昭男 自現⑤
  - 994票 竹内壮太 無現③
  - 963票 五十里隆章 自現③
  - 927票 若島信行 自現④
  - 924票 池原金与志 自現④
  - 923票 松沢孝衛 自現③
  - 882票 本多幸男 社現②
  - 841票 野坂俊一 自現③
  - 777票 岡島松次郎 自現⑤
  - 775票 板川清治 自現③
  - 726票 田原進 自新①
  - 703票 白又正司 自現③
  - 687票 広瀬義孝 自現③
  - 662票 九里郁子 共現④
- 次点 林勝昭 大橋美椰子  
 投票総数 20,392票  
 (有効20,270票、無効122票)  
 投票率 92.08%

|                                                                                                                 |                                                                                                                |                                                                                                               |                                                                                                                    |                                                                                                                  |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <br>佐藤学英氏<br>横山・63歳<br>会社役員    | <br>板川清治氏<br>上野・54歳<br>雑貨販売業  | <br>大林政雄氏<br>舟見・60歳<br>土建業   | <br>五十里隆章氏<br>東五十里・47歳<br>農業     | <br>野坂俊一氏<br>下飯野・66歳<br>農業    |
| <br>西尾政巳氏<br>舟見・54歳<br>醸造業     | <br>広瀬義孝氏<br>高島・65歳<br>農業     | <br>竹内壮太氏<br>入膳・59歳<br>会社員   | <br>本田幸光氏<br>入膳・62歳<br>酒類販売業     | <br>石川昭男氏<br>上飯野新・53歳<br>会社役員 |
| <br>田原進氏<br>入膳・55歳<br>教育図書販売   | <br>白又正司氏<br>新屋・60歳<br>農業     | <br>本多幸男氏<br>上飯野・52歳<br>会社員  | <br>岡島松次郎氏<br>芦崎・75歳<br>コンクリート製造 | <br>若島信行氏<br>福島新・58歳<br>石材業   |
| <br>広瀬喜代志氏<br>蛇沢・47歳<br>会社役員 | <br>元島正隆氏<br>上野・36歳<br>団体職員 | <br>池原金与志氏<br>梶山・61歳<br>農業 | <br>松沢孝衛氏<br>青木・56歳<br>電気工事業   | <br>九里郁子氏<br>舟見・46歳<br>団体役員 |

届出順(右上から下へ) 氏名・住所・年齢・職業の順

## 町長さん、議員さん お願いしますよ!



……まちの声

●企業誘致を積極的に進めて、私たち女性も働きやすい環境づくりに努めていただきたいですね。家計に少しでもゆとりをと、パートに出て働いています。今後、私のような女性が増えるようになりますか。(40代の女性・入膳)

●道路や施設は立派になったけど、私のように年をとると体のことが心配になるのでね。福祉の面で、特に寝たきり老人など体の不自由な人のために、町としてもっと力を入れて対策を進めてほしいですね。(74歳の男性・芦崎)

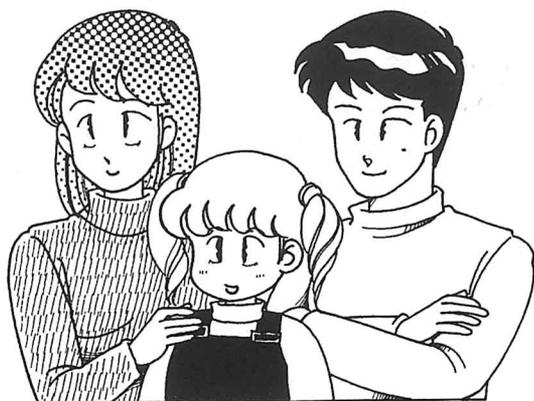
(31歳の男性・青木)

●近所の奥さんがたいつも話しているんだけど、国民健康保険税がものすごく高いですよ。もう少し何とかできないのかしらね。そのためにもムダなお金は使わずに、できるだけ福祉や医療の充実させてほしいね。(60代の女性・幸町)

●町長さんには失礼だけど、町長選がなかったのは寂しかったの。町の良い点はわかりが目に付きやすいのか、入善町は活気が足りないというか、エネルギーを持って余しているのは？明るく楽しい町にしたいですね。(43歳の男性・上飯野)

●やはり町長選が無かったのは寂しかったですね。町長さんには、これからも他の市町村には無いような個人的な町づくりをどんどん進めて行って欲しいですね。保育所などへの送迎バスの充実も望みます。(43歳の男性・上飯野)

●ずつきやる……一般的には寝ること。ふてくさつて寝ところがること。「テレビ見てずつきやつとらんと、勉強せんか」お父さん、怒るばかりが能じゃないですよ!



# 2000年の入善町は…

## 新しい「町民総合計画」の策定が始まっています

年ごとに変わりゆく町の姿。21世紀を間近かに控え、町のいつその発展を目指して、平成3年度から平成12年度（西暦2000年）までの10年間の新しい「町民総合計画」の策定が始まっています。今月は、総合計画の意味を明らかにしながら、計画づくりに私たち町民がどのように参加していけばよいのかを考えてみます。

### たくさん実現しました

#### 入善町総合計画



「活力とうるおいに満ちた文化のまち入善」の実現を目指して昭和58年に策定された入善町新総合計画。この計画も平成2年度で終了となります。

#### ■ 参加とふれあいのあるまち



▲情報公開制度の実施(59)

- 町民憲章の制定(58)
- 新総合計画の策定(58)
- 国際交流事業(60～)
- 町史(資料編)発刊(63)
- フォー市と姉妹都市提携(元)
- 「町長と語る会」や「町政懇談会」など対話の場の拡充

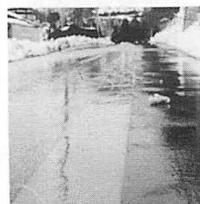
#### ■ 健康と生きがいのあるまち

- 学校改築事業（上青小・飯野小・入善小）
- 保育所改築（青木・新屋・小摺戸・西部）
- 老人福祉センターの建設（58）
- ふれあい温泉・デイサービス建設(62)
- 学校グランド夜間照明設置（～元）



▲町民会館オープン(61.5)

#### ■ 快適でやすらぎのあるまち



▲消雪道路の整備

- 町営駅南団地の建設(59)
- 町道改良舗装(舗装率85%に)
- 街路中央通り線着手(63～)
- 黒部川河口公園の建設(元)
- 扇状地湧水公園の建設(元)
- 幹線町道の整備（君島・棚山寺線、農免農道など）

#### ■ 活力と魅力のあるまち

- 農村総合整備、農村基盤総合整備事業（農道、水路、農村公園などの整備（58～））
- 漁業集落環境整備（61～元）
- 上飯野異業種団地造成(58)
- 商工業振興条例制定(63)



▲整備が進む入善漁港

●やまいになる……ひどく気をもむこと。仕事や勉強が心配でたまらない。寝込むほどではないが精神衛生上問題がある時に使う。やるだけやれば、あとは野となれ山となれ！

# 10年後の町：私の夢と期待

## 毎日遊べるスポーツ施設



川瀬麻美さん(15)  
(東狐・西中3年)

スポーツが好きなので将来は体育の先生になりたいです。一年中いろんなスポーツが楽しめると思います。大きな総合体育館ができると聞いていますが、町には温水プールが無いのでそれもいっしょに、早くつくってほしいなあと思っています。外で遊べる遊園地やレジャーランドもできたらいいな。

## 生きがいあるホットな町



金山侃さん(59)  
(小杉2区・自営)

これからは物より心の時代、生涯学習の時代ですから、サークルや公民館活動などがもっと盛んになって、毎日娯楽が楽しめるといいですね。活動の輪を通じてたくさんの人と知り合いになり、子供さんからお年寄りまで誰とでも気軽にあいさつを交わせるような、暖かみのある町になってほしいですね。

## 豊富な資源で産業活性化



寺林和之さん(28)  
(一宿・会社員)

町には自然が多いし、広い土地と豊富な水があります。これらの資源を有効に生かせば、産業の活性化につながると思います。『名水』と結びつけて農産物などの特産化も図れるし、無公害企業を誘致することによって雇用の場が与えられるれば若者もたくさん増えて活気あふれる町になるでしょう。

## 都会感覚の商店街



松原真理子さん(38)  
(入善11区・自営)

買い物客が隣の黒部市や富山市などへ流れている状態なので、町にも広い駐車場を持つショッピングセンターが早くできるといいですね。それと同時に今の商店街もデザインを一新して、都会感覚の漂う、歩くだけでも楽しい町並に変わってほしいですね。その意味で、中央通り線の完成は待ち遠しいです。

## 総合計画が必要なわけ

総合計画の意義と目的について、いま一度紹介してみます。

町がいろいろな事業や施策を行う場合、思いつきやその場限りのものをただ漫然とやっていたのでは、均衡ある町づくりを進めることはできません。町を運営していくには、将来目標をしっかりと見定め、その目標を実現するために計画的に執行していく——これが、総合計画の意義であり目的です。

## 計画のすすめかた

新しい総合計画は、平成3年から平成12年までの10年間にわたる計画です。計画づくりでまず取り組まなければならないのが、10年後までには入善町はこ

うあるべきだ、という将来像を明確にすることです。この将来像を基本構想と言います。これを定めたのちに、基本計画、実施計画と細部にわたって計画を練り、実際の事業に着手します。

仮に、「町の将来像を例えは、「若者の多い町を」とします。今の町に若者の占める割合を10年後にはどれくらいの割合になるようにするかを具体的な施策や数字で表す。それが基本構想の最終的な役目となります。

さらに、若者を多くするには町外への流出を少なくし、そのためには大学や企業を誘致し、誘致のためには土地の確保や道路や住宅を整備し、それぞれどのくらいの規模でいつまでに完了させるか……といったようにあらゆる分野にわたって目標を設定してゆくこととなります。町の将来像である基本構想を描くには、現状はどうなっているのか、なぜそうなったのか、

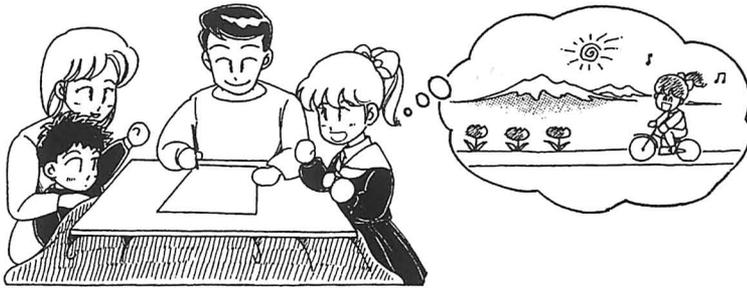
今後も続くのかというように、今の町をあらゆる角度から徹底的に分析した上で将来予測をする必要があります。このため事務局では今、人口動態や土地利用の推移といった基礎データを拾い上げています。

## 町民総参加の町づくり

計画づくりは、町長や役場職員が一方的に行うのではなく、意味がありません。なぜなら片寄った考えで押しつけの町づくりを進めることにもなり、私たちが望む暮らしとは違った方向へ進むことにもなるからです。

新しい総合計画は、町民総参加で、住民と町が一体となって進めていきます。そのためにはアンケート、意見の募集、地区住民集会を開くなど、皆さんの要望を広く取り入れていく方針です。





全世界帯アンケート調査を実施します

あなたのアイデア・声を

総合計画づくりに

新しい「町民総合計画」は町民の総意を反映し、全員参加での完成を目指します。今後、町民のみなさんにはいろんな形で計画づくりに参加していただくこととなります。

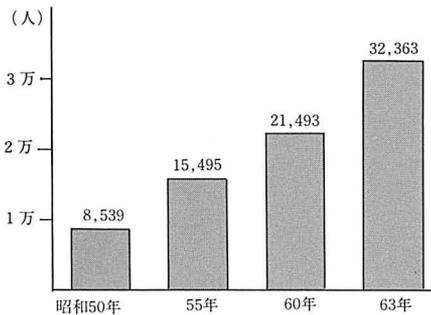
計画づくりの第一歩として、町民のみなさんが日ごろ考えている町の課題やまちづくりのご意見、アイデアなどを聞かせていただくため、アンケート調査を実施します。このアンケートの結果は、計画をつくる上で大切な基礎資料となります。質問は約20の項目で構成されています。「入善町のイメージを一言で表現すれば」、「町が力を入れる必要のあるものは」などの質問に対していくつかの項目の中から該当する番号に○印を記入したり、自由意見を述べていただいたり内容は簡単なものです。アンケートは無記名とし、回答結果は統計的に処理されますので、自分が回答した内容が他

に知られることはありません。11月中旬にアンケート用紙が各家庭に配られ、回収は月末の予定です。町民のみなさんの意見を余すことなくお聞きしたいと考えていますので、ご家族のみなさんでゆっくり話し合っぜひ回答して下さるようお願いいたします。

結果発表は2月号で

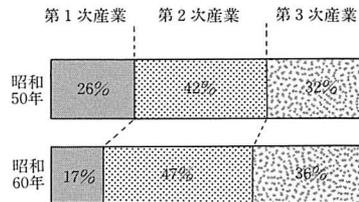
住民アンケートと併行して、町では職員に対しても同じように調査を行い、広く意見やアイデアを求めています。これらのアンケートは、回収されるとただちに集計され、その結果をもとに基礎データの作成にとりかかります。この基礎データは、アンケート結果と合わせて広報2月号で発表する予定です。

■海外渡航者への旅券発給状況 (富山県)



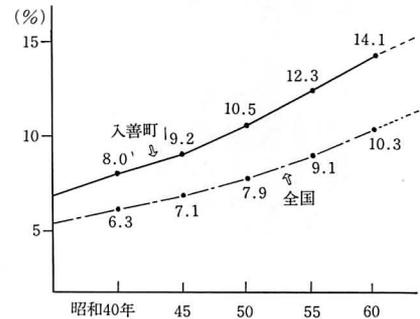
(増える海外渡航者)

■産業別人口の割合



(注) 第1次産業…農・林・漁業等  
第2次産業…建設・製造業等  
第3次産業…商業・サービス業等  
(第1次産業の減退)

■人口に占める高齢者の割合 (65歳以上人口の推移)



(進む高齢化)

■県内35市町村のうち入善町は…

- ・ 10アール当たり水稲収穫量 576kg (1位)
- ・ 1人当たり都市公園面積 18.4㎡ (3位)
- ・ 一般住民検診受診率 82.0% (10位)
- ・ 保育所普及率 52.8% (15位)
- ・ 交通事故発生件数 人口千人当たり 3.24件 (22位)

(昭和63年版「統計からみた富山」より)

データで見る 入善町

統計的な数字を見ると、町の現状や、将来どのような位置にあるかなど、分かってきます。ここにほんの一例を示してみました。皆さんの将来予測の参考にしてみてください。

そのあと、地区ごとに話し合いです



住民アンケートが計画づくりの第一ステップならば、次のステップは各地区ごとに開かれる「まちづくり懇談会」(仮称)です。開催時期は来年2月から4月ごろの予定です。

これは、来年の広報2月号で発表する基礎データを十分に考慮に入れていただいた上で、これからの町づくりに対して町民の皆さんに自由討論してもらおうというものです。

この懇談会では、地区が抱える当面の問題や要望を単に出し合うだけでなく、10年後を見す

えた長期的な視野に立って、夢のある話もたくさん飛びかうことと思われます。そこで出された意見は、計画の素案に織り込まれることになり、広報紙上でも発表します。

町では、地区ごとに行われる「町づくり懇談会」のほかにも、「若者ティーンズ」や「女性フォーラム」、有識者や産業従事者別の集いなど、いろいろな形でまちづくりのための話し合いの場を設け、幅広く意見を求めていく方針です。日程や内容など詳しいことは未定ですが、決まりしだいお知らせしますが、決多数の参加をお願いします。

プラス志向で独自の計画づくりを

(社)地域振興研究所

谷本 互さん



そんなに無理をして活性化とか地域おこしとかやらなくても、みんな豊かにその日を送っているのではないかと思います。確かにそうかもしれませんが、すでに動きの無くなった都市や地方からは若者が出ていっているのが現実です。問題意識を持って、知恵を出して努力していればこそ、町の未来があるのです。

計画づくりに大きく影響を与えるものは2つあります。一つは内外の経済社会環境の変化。国際化、高齢化、情報化といった時流に対して、条件の異なる町はそれぞれにユニーク(独自)な対応が必要なこと。もう一つは、住民の行政への要望が、より快適に、より楽しく、きれいでというように質に重点を置く考え方に変わってきていることです。

これら内外の変化を把握しつつ、自分たちの町の独自性とを融合させて、未来に向けたシナリオをつくるのが総合計画なのです。

さらに意見を……お気軽に役場へ

新しい総合計画をつくるための事務局は、役場2階企画財政課内に設置されています。計画づくりの作業は、この事務局員が中心となって進め、今後は町民のみなさんの意見を取りまとめる作業が重要となってきます。事務局では、いつでもみなさんの声を受け入れられるように体制を整えています。

これから先、アンケート調査や各種懇談会、シンポジウムなどが開かれますが、発言の機会が無かったり、言い足りない場合は、事務局までお気軽に寄っていただき、自由討論の場としてください。また「まちづくり作文」と題して自由に意見を書き、事務局へ送ってください。私も結構です。「私はこう思う」

とか「これだけはぜひやってほしい」とか、どんな意見でも大歓迎です。  
※あて先は――

入善町入膳3255  
役場・総合計画策定事務局  
☎72-1100(内221)へ  
2000年の入善町を魅力あふれる町にするためのカギは、私たち一人一人が握っているのです。

■入善町と聞いて何を思い浮かべるか……ベスト3

- 入善町の高校生は
  - 1位 ジャンボ西瓜 47%
  - 2位 コスモホール 30%
  - 3位 七夕祭 10%
- 黒部市の高校生は
  - 1位 ジャンボ西瓜 51%
  - 2位 コスモホール 18%
  - 3位 七夕祭 16%
- 宇奈月町の高校生は
  - 1位 入善沖海底林 35%
  - 2位 ジャンボ西瓜 32%
  - 3位 コスモホール 22%
- 朝日町の高校生は
  - 1位 コスモホール 34%
  - 2位 ジャンボ西瓜 33%
  - 3位 入善沖海底林 25%

(平成元年・新川広域高校生意識調査)



▲役場2階にある策定事務局とスタッフたち。気軽に声をかけてください。

●ふくろべ……ほころび。夜なべの針仕事は、「つぎあて」や「ふくろべ直し」をした。今の若い女性は、針を持つこともしらんと嫁に行く。類語(ふるくろべ)

### そとから見た こゆうぜん

小林直弘さん(21歳)は東京都にある農業者大学の2年生。7月から6か月間、実習期間として新屋地区の中核農家、米山誠一さん宅にホームステイしています。



まず自己紹介してください。  
小林 新潟県長岡市の出身です。人口は約18万人。新潟県では2番目に大きな都市です。8月の長岡まつり花火大会では、三尺玉という日本一大きな花火が打ち上げられます。雪もたくさん降りますが、自分では日本一住み良いところだと思っています。  
入善と長岡、同じ米どころですが違いはありますか。  
小林 こちらへ来てまず驚い



### ← “違い、がわかります” 学校給食に地元の新米コシヒカリ

町の小中学校10校の給食に10月から週に1回、入善米コシヒカリのごはんが登場します。米作りは町の重要な産業であり地元の米は日本一おいしいということ、チビッコ諸君にも知ってもらうためです。町と農協が協力しての県内初の試みです。初日の10月5日、桐山小学校の2年生は外で会食。「さすが新米はおいしい」と大好評でした。

かめら・とびこへす カメラ・トビックス かめら・とびこへす

### → お手紙くださいね!!

#### 風船にお便り交換の夢—舟見小

「ぼくはスキーがうまいです。ともだちになりましょう」「入善町はきれいな町ですよ」舟見小学校の児童145名が10月5日、全国の友だちに向けて手紙を書き、風船に結んで飛ばしました。舟見郵便局の協力で用意された色とりどりの風船約400個が、みんなの夢を乗せて太陽に大空高く舞い上がりました。返事がたくさん来るといいね。



「水辺にやすらぎ、心にゆとり黒部川」をテーマに、今年も開かれました入善ふれあい川まつり10月21日、22日と黒部川河川敷には2万人近くの人出が。ニジマスのつかみどりやミニ4駆レース、千人ジャンケン大会と催しも盛りだくさんですが、人気の的はやはり大漁鮭鍋。みなさん、味覚の秋を思う存分楽しまれたようです。

### 今年も大盛況!!川まつり

### ← うますぎる!!

おくやみ  
〈敬称略〉



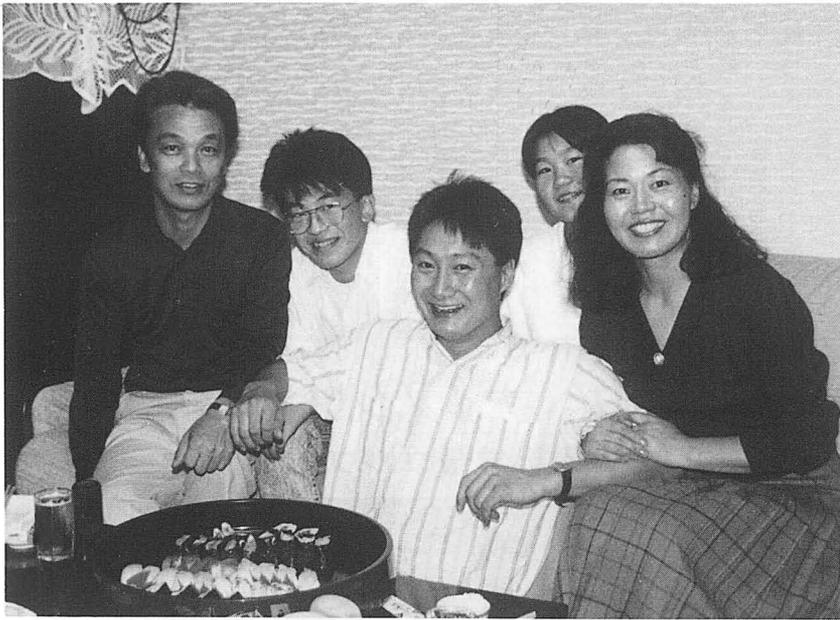
|          |      |      |      |      |     |          |          |     |      |      |      |      |         |          |     |      |     |         |           |      |      |      |     |
|----------|------|------|------|------|-----|----------|----------|-----|------|------|------|------|---------|----------|-----|------|-----|---------|-----------|------|------|------|-----|
| 入膳<br>住家 | 吉原   | 吉原   | 上野   | 青木   | 笹原  | 入膳<br>6区 | 入膳<br>8区 | 蛇沢  | 東狐   | 高瀬   | 舟見   | 横山   | 青木<br>新 | 入膳<br>7区 | 桐山  | 東島   | 高島  | 古黒<br>部 | 入膳<br>16区 | 芦崎   | 桐山   | 田中   | 住所  |
| 大谷達也     | 保栄栄治 | 川端伸治 | 松田真一 | 廣野章一 | 竹田均 | 寺崎正邦     | 水野康秀     | 森清貴 | 竹田一雄 | 岩田宜久 | 小森雅美 | 亀田泰信 | 松岡昇     | 藤井開      | 折谷聖 | 廣澤正彦 | 團博樹 | 広川秀成    | 寺崎誠       | 森岡政幸 | 谷井幸一 | 小林常一 | 保護者 |
| 二女       | 長男   | 長男   | 二男   | 長女   | 長女  | 三女       | 長女       | 長男  | 三男   | 長女   | 二男   | 二男   | 長男      | 長男       | 長女  | 二女   | 長男  | 長男      | 長女        | 長男   | 長女   | 二女   | 続柄  |
| 里奈       | 篤志   | 祐介   | 彦太   | 真衣   | 美和子 | 成香       | 翔大       | 勲   | 麻美   | 正敬   | 洋平   | 諒太   | 美沙      | 奏        | 美里  | 将司   | 和彦  | めぐみ     | 諒多        | 幸子   | 千晶   | 名前   |     |

おめでた  
〈敬称略〉



ぬぐる……①塗る②他人のせいにする。「ず」は強調形。塗る動作に異常な力を加える様を言う。転じて、他に押し付けること。





# フォーレスト・グローブ市 & 入善町

## ホームステイ HOME STAY

ヒロアキ・ハヤシガタニさん(25歳)は姉妹都市フォー市にあるテクノクス社の社員。6月から10月まで、技術研修員として富山日本電気㈱に勤務し、入善15区の水井勝平さん宅に4か月間ホームステイしました。また、朝日町でもケレン・キーオさん(26歳)が同じくホームステイ。ここではハヤシガタニさんの入善での生活ぶりを紹介してみます。



入善の人は  
**Friendly and Generous** ですね!!  
(親しみやすく優しい)

▶朝日町のケレンさんと一緒に入善七夕祭りへ。2人とも和服がよくお似合いです。



「ヒロさん」はハヤシガタニさんのニックネーム。両親もヒロさんも日本で生まれましたが国籍はアメリカ。ふだんは英語で話します。「ヒロさんはとても明るい性格で私たちを楽しませてくれます」と水井さん。見知らぬ人にも気軽に声をかけ、すぐに仲良しになります。アメリカ人なのに朝食はごはんにみそ汁。「魚がおいしい」と太鼓判を押します。最初は、「食事と健康管理の面で心配でした」と話す水井さん。しかし日本式の生活にはすぐに慣れ、特別な扱いはまったく不要だったとか。ヒロさんは何にでもトライします。日本語を勉強し、運転免許も取得しました。自分で車を運転してドライブすることも。「夏は海でよく泳ぎました。小川温泉の露天ぶろはおもしろかった」と話します。地区の人たちに招かれて、アメリカの生活を講義したりもしました。「皆さんとても優しい。でも時々おせっかい」と話すヒロ

さん。「駅へ車でヒロさんを迎えに行くと、『自分一人で帰れます』と逆にしられました。自立心がすごく強いんですね」と水井さん。また、学校や職場では男性と女性が変わりよそよそしいな、とヒロさんの目には映ったそうです。「とても楽しく、思い出深い4か月間でした。もうしばらくここにいて、もっとよく入善のことを知りたかったです」と入善を離れるのが残念そう。いつかまた入善を訪れることを固く誓って10月13日、水井さん一家に別れを告げました。

◆少しずつ深まる姉妹都市交流。来年5月には20名余りのフォー市市民が入善を訪問する予定です。町を挙げて暖かく歓迎したいものです。助言等がありましたら役場企画財政課企画係へ。



▲左端がヒロさん。友人たちと富士山に初登頂。

☛ねこんぶ……根昆布が煮昆布のなまりか不明。とにかく煮物に適した昆布。土鍋に、昆布の座布団、豆腐をのせ、湯どろろの出来上り。寒くなるとこれが一番。

日本画



「海」  
上田真佐子さん(入善17区・64歳)



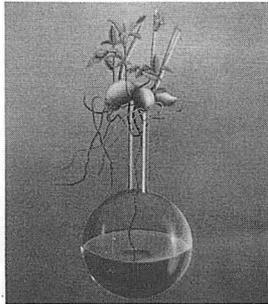
「杉」  
右井正雄さん(新上野・63歳)

◀力作がずらり▶

第17回 町展

10月4日から5日間、町民会館で開かれた町展。洋画など160点が出品され12点が入賞、そのうち3点が町展大賞に選ばれました。

洋画



「live」  
高源敬子さん(新屋・22歳)

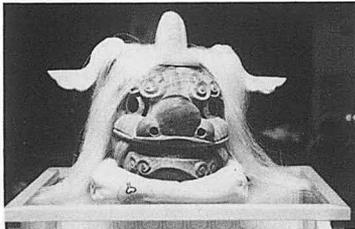


「いし」…… 町展大賞  
上田健一さん(上田・18歳)



「落日港景」  
平崎昭一さん(福島・34歳)

工芸



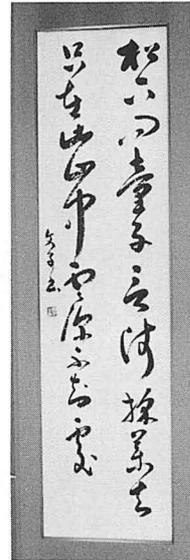
「獅子頭」  
泉 行男さん(青木・39歳)



書

「濤」  
若島美恵子さん  
(福島新・33歳)

「梅の實」  
吉沢久美子さん  
(青木・59歳)



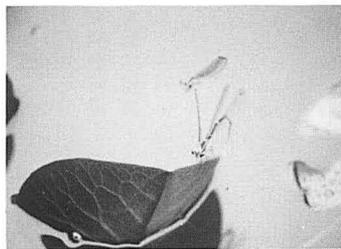
「隠者を尋ねて遇わず」 町展大賞  
室フミ子さん(君島・56歳)



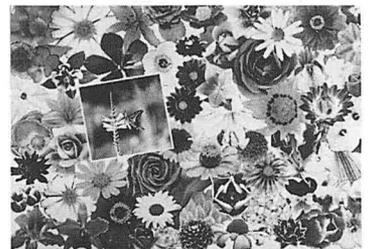
写真



「しらすぎ雨情」 町展大賞  
藤田政也さん(新屋・60歳)



「とんぼ」  
東 中雄さん(神子沢・60歳)



「花宇宙」  
池原恵文さん(入善13区・37歳)



# 町政バス ツアー



▲展望台



▲できたてのほやほや、入善小

# 充実の秋、まち再発見！！

「年ごとに変わりゆく町の姿と、町の発展する様子を自分の目で確かめてもらおう」と毎年運行している町政バス。9月28日、42人が参加して町内の各施設、名所を回りました。参加者の中から、舟見きよ子さん(舟見6区)に話を伺いました。

## もう一度 行ってみたい

——どんな所が印象に残っていますか。

舟見 入善小学校がすごく立派なものに驚きました。明るく広々としたオープンスペースの教室、展望台やランチルームなど、今までの学校のイメージとはまったく感じが違います。親の目から見ても、子どもたちがはつらつと学習できることは大変うれしいことです。舟見など残された古い小学校も、早く新しい校舎に生まれ変わってほしいですね。最後に訪れた東部清掃センターのゴミ焼却場では、燃えかすの灰と一緒に空き缶やくず鉄のようなものが山となって積んであるのを目の当たりに

——ほかに気付いたことは。

舟見 小さな発見がたくさんありました。新しい住宅がたくさん建っているし、道路も整備がゆきとどいていますね。道ばたに咲いているきれいな花は誰が植えてくださったのでしょうか。道ゆく人の目を楽しませてくれますね。施設にしても道路や田んぼにしても、注意して見

燃えないゴミが混じていたなんて、東部清掃センターで。

## 案内

### 役場の人事異動(10月)

- 企画財政課長 海野 進
- 退職(県へ復帰) 山本 利夫

### ◆町制100周年記念

### 入善町社会教育大会

- ▼期日……11月18日(土)
- ▼場所……コスモホール
- ▼開会行事……午後1時30分
- ★記念講演……午後2時10分
- 講師……富山女子短期大学 助教授 広瀬 誠先生

「ふるさとの風土と伝承」町制100周年にちなんで、町のおいたちや風土についてわかりやすくお話ししていただきます。

### 遊漁船業を営むみなさんへ

「遊漁船業の適正化に関する法律」が10月から施行されたことに伴い、遊漁船業を営もうとする方は営業所ごとに県知事へ届出ることが義務づけられました。詳しくは、役場商工水産課 72-11100(内322)まで。

☑こまわり……割当てられた仕事の分量。「こまわり」だけは、きちんとやりとげたいもんだ。昔から言うではないかーでかいと思うのは、初夜の晩とこまわりを決めるとき。



# 私たちの広場

「秋だから…ネ」



イラスト  
広瀬有希子さん  
(高島・高3)

「ご意見などを  
お寄せください」

この広場は――

●ご意見 ●イラストやマンガ ●グループの紹介 ●私の趣味……などに利用したいと考えます。

紙上匿名は自由ですが、原稿には必ず住所・氏名を明記してください。

広報担当係 ☎72-1100  
内線 203

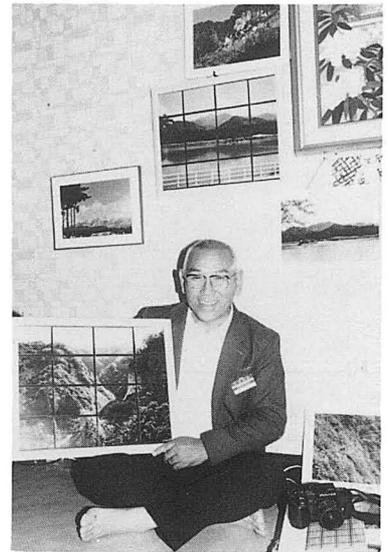
「入善の人でも負釣山を知らない、どの山か分らないという人がかなりいると思います。実は私もその一人だったんですが、去年の3月に負釣山を初めて近に見たとき、かっこいいなあと思いました。それ以来、ずっと負釣山のとりこになっていますよ。」

負釣山と言えば入善町で一番高い山。標高は959メートルあります。目沢さんは、その負釣山の四季折りの表情を写真に撮り続けているカメラマンです。と言っても、カメラはあくまで趣味。本職はタクシードライバーさんです。いつもタクシ



目沢松造さん  
(上野3区・63歳)

## おいつるし 負釣山に魅せられて



▲どれもこれも負釣山の写真。整理するのも楽しみの一つです。

「負釣山は、そのときでいいろんな顔を見せてくれます。見る場所によっても表情が違いますよ。いつも目が離せませんね」と説明する目沢さん。これまで撮った写真の数は千枚以上。お気に入りの写真は額に入れて部屋に飾ってあります。チューリップ畑と負釣山、鏡のような田の水面に映し出された姿、見事に紅葉した山の木々。かもしかの出現をとらえた珍しい写真もあります。

「数えきれないほど負釣山の写真を撮ってきましたが、一枚一枚が私の宝。町のシンボルとして、大勢の人に関心を持ってもらいたいですね」と語ります。

「負釣山を積んで、シャッターチャンスがあれば車を降りて「パチリ」。負釣山をバックにお客さんの記念撮影をしたこともあるとか。

打直し・ふとん仕立  
寝具専門店  
**林ふとん店**  
入善町二十四軒町  
TEL 72-2061 (自宅・工場)  
72-5695 (店)

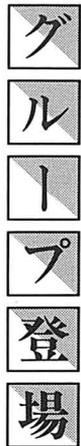
**西島歯科医院**  
院長 西島泰人  
TEL (0765) 72-4848  
入善町入膳7206-1  
診療時間/AM 9:30~PM12:30 PM 2:00~6:00  
休診日/日曜日・祝日 初診随時



▲「ムラのためなら何でもやります」と意気盛んな皆さんです。

「ハア、ドッコイ、ドッコイ」威勢の良い掛け声が10月22日、舟見街道に響き渡りました。県の重要文化財に指定されている舟見地区の中尾山十三寺にある観音様。この秘仏の御開帳が7年振りに行われ、舟見七区の若い衆で結成している土地和会のメンバーが、奉納する米や酒樽、野菜などを担いで約3キロの道のりを8時間かけて練り歩きました。

# 何でもこなすマルチグループ



## 土地和会

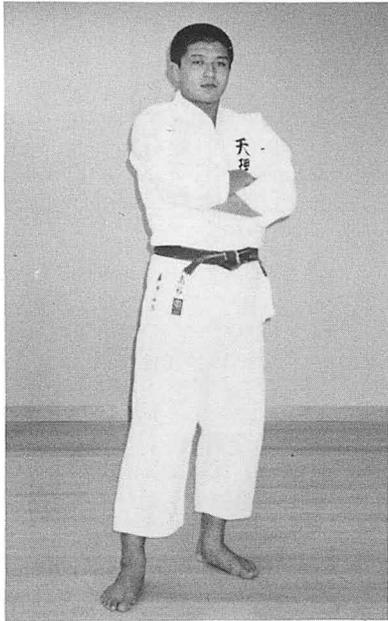
前へ3歩進んで後へ2歩下がるといふ独特の歩き方に加え、殿様や花嫁、百姓姿に扮したメンバーもいて、沿道の人たちを笑わせる場面も……。 「7年に一度のお祭り。頑張らざるを得ません」「日ごろから力仕事をしていないので、腰が痛くて……」と口々に話すみなさん。 土地和会が発足したのは昭和51年。婿に来た人たちにも地区の行事へ気軽に参加してもらおうと働きかけたのがきっかけで、現在では25〜45歳まで40人の大所帯になっています。 舟川の草刈りや盆踊り、家族スキーは毎年恒例の行事として地区の活性化にも一役買っているようです。最近では町長杯ナイターソフトでAクラスベスト4に入る健闘ぶり。ますます意気盛んのみなさんです。 自分たちの住んでいる土地が平和であるようにと付けられたグループ名どおり、今後の活躍が期待されます。



立花直人君 (入善6区出身・18歳)

## 柔道日本一をめざして

立花君は奈良県天理高校の3年生。スポーツが盛んで、柔道では何度も高校日本一になったことのある名門校です。全国大会など大きな試合での活躍を夢みて、各地からたくさんの生徒が集まってきました。部員40人は全員が寮で生活し、立花君もその一人。親元を離れて日本一の柔道家めざしてがんばっています。 「小学1年の時、父親に連れられて近くの道場へ試合の見学に行ったのがきっかけです。豪



▲さすが堂々たる姿。しかもなかなかのハンサムボーイ。

快な技にすっかり夢中になり、翌日からさっそく道場通いが続きました」と振り返ります。14歳で初段を取り、中学時代は全国大会の団体戦でベスト4まで進出しました。高校へ入学してからは毎日、朝夕5時間の練習が続き、正月とお盆以外ほとんど休みがないとか。 立花君は身長177cmで、体重86kg以下級の選手です。得意技は「内また」で切れのある攻めを信条とします。今年夏の全国高校総体では団体で優勝、個人では3位の成績を取め、11月に行われる全日本ジュニア選手権出場の切符も手に入れました。この試合で優勝すれば高校はもちろん、大学生をも含めての日本一になります。 「減量などで厳しい毎日が続きますが、高校生活で最後の大きな試合です。全力を尽くしてがんばります」と闘志満々の声。

### 〈特選四季の旅・冬〉

- ★志賀高原初滑り 10,000円  
11/24(金)～11/26(日)
- ★冬の輪島朝市と高州園の旅 25,000円  
平成2年1/27(土)～1/28(日)

日曜・祝日も営業しております。  **ニッポン・ジャパン・トラベル**  
TEL 74-0151(代)

### 甘太郎焼・甘党喫茶



※予約承ります。

## 若喜代

入善町寺田町  
TEL 72-0628

◎あるまつ……あるだけのもの。宴だけなわ、万歳三唱が終っても帰るにや早い。残っているものは食べて下さい。「あるまつ、やつけて帰るまいか」

# 今月の さわやかさん

No.71

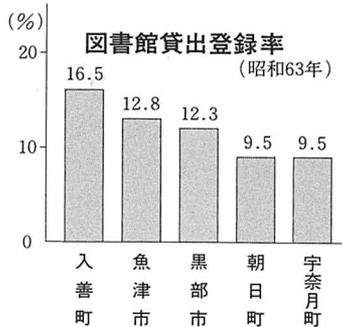


松嶋 人美さん 県立総合衛生学院3年 (福島・20歳)

ナイチンゲールのような心優しい白衣の天使にあこがれて、富山市にある看護婦養成学校に通っています。来年春にはもう卒業。今は県立中央病院で実習の毎日です。患者さんに病状を聞いたり、血圧や脈はくを計ったりします。もちろん注射も打ちますよ。初めての時は少し手が震えましたけど……。人の気持ちが理解でき、自分に甘えることのないような看護婦になりたいですね。

趣味はディスコで踊ること。何もかも忘れて踊りまくる熱気ムンムンの雰囲気が好きなんです。3時間くらいは平気で踊っちゃいますね。ちょっと意外でしょ。9月に北海道を旅行してアサヒビール園へ行ったとき、あんまりおいしいんで大ジョッキ2杯も飲んでしまいました。皆んな驚いてましたね。

自分のポリシーをしっかりと持っている人、できればスポーツマンタイプが好みの男性です。



また参考までに隣の黒部市は、人口約3万7千人で登録率は12%、8人に1人。魚津市は人口約5万人で登録率は12%、約8人に一人が利用していることとなります。これで見ると、入善町民は読書好きの方が多く、うれしい限りです。さて、今年も若手の作家が続々と賞を受け文壇をにぎわせま

現代の外国人労働者、ジャパゆきさんの問題を扱った作品。日本社会のもつ病根を豊富な資料と深い取材力で表現された本。



- 「遠い国からの殺人者」 笹倉 明
- 「下天は夢か」(全四巻) 津本 陽
- 「反逆」(上・下) 遠藤周作
- 「おかあさんしっかりと」 木内 哲子
- 「孔子」 井上 靖
- 「三屋清左衛門残日録」 藤沢 周平

▼町にはいろんな話題、出来事があります。地元の人たちにとってはあたりまえの行事でも、他の地区の人から見るとまったく異なった感覚で目に映ることがあります。そのようなたくさんの話題を、毎日の新聞とは違って月1回の広報紙の限られた紙面にしか載せられないのを、もどかしく感じることはありません。1cm角でもいいから、紙面のどこかにあの時の様子、あの人の顔を載せられないものかと。おそらくレイアウト次第でどんなふうにもできるはずなので、その勉強をもっとしなければならぬと思っています。▼日が沈むのがいつそう早くなってきました。外の空気も何だか肌寒いですね。こんな季節ほど人との出会いやぬくもりといったものを恋しく感じます。取材などで突然声をかけることがあるかもしれませんが、少しだけ話し相手になってください。

秋気いよいよ深まり、燈火親しむ読書の季節になりました。図書館は、町民への資料提供と読書普及を目標に年間四千冊の本を購入し、約九万冊の本を貸

し出しています。入善町では、人口約3万人のうち図書館の登録者は5千人で登録率は約17%、町民6人に1人は図書館を利用していることとなります。

## あなたと図書館

### 入善町民は

### 読書好き

☎72-0180

(直通)

休館日：毎週火曜日  
と11月24日(金)・30日(休)

した。今月は「直木賞」「女流文学賞」の作品の紹介をしましよう。

「直木賞受賞作」  
「高円寺純情商店街」

ねじめ正一

少年の眼で見た高円寺の乾物屋の店内や町内、そこに住む商人たちの暖かい暮らし、人物たちは読む人の気持ちを豊かにしてくれました。

「遠い国からの殺人者」

「女流文学賞受賞作」  
「黄色い猫」 吉行 理恵  
詩人である作者の猫に注ぐ愛情を描いた短篇集。



ほかにもベストセラーの次のような本もあります。

## 編集室

### 今月の人口

|            |            |
|------------|------------|
| 人口         | 30,179(-2) |
| 男          | 14,454(+5) |
| 女          | 15,725(-7) |
| 世帯数        | 7,858(+2)  |
| ( )内は前月比   |            |
| 9月末日現在住民登録 |            |